

命の授業の感想

- きつい思いをしてまで産んでくれて、それが少ない確率で産まれたのは奇跡だと思い、命を大事にしたいと思いました。
- 大事に育てているのだと思った。
- 自分が思っていた以上に妊婦さんは大変である。
- 改めて命の大切さを知りました。「自分から産まれてきた」という言葉に驚かされ持っている命を最大限生かそうと考えます。
- 命は大切なんだと改めて思いました。
- 妊婦さんも辛い思いをしているのだと思いました。
- 命の大切さや、まだまだ知らなかったことがたくさんあり、勉強になりました。私は赤ちゃんが大好きなので、とても可愛くて、癒されました。本当にありがとうございました。
- 自分が知らないことを教えてもらったし、自分が体験することのない妊婦さんの苦労を体験できた。女性の大変さを知った。
- 親になることの責任と、子どもを育てる大変さをとても感じた。
- 命の大切さを学んだ。自分の今の命はいろいろな人が関わって生まれたことを知った。
- 本当に赤ちゃんは可愛くて何をしてても癒されるなと感じました。また、赤ちゃんを産むには、自分の気持ちだけではなく、相手の家族などの意見が重要で、答えが決まるのかなと思った。
- 生命が誕生するという事は当たり前で、簡単なことではなく、とても大変なことだった。しかし、生まれたときの幸せは大きい。赤ちゃんの抱き方は難しかったが、表情が良く見れたし、コロコロ変化する的可愛かった。
- 赤ちゃんがても可愛かった。見ているだけで癒された。赤ちゃんは可愛いだけじゃなくてとても大変だということが分かった。妊婦さんや自分を産んでくれたお母さんはすごいと思った。
- 今まで子どもを産むことはまだまだ先だし、あまり関係ないと思っていたけれど、私たちがもっとしっかり考えないといけないと思った。命の重さや私たちは選んで生まれてきたんだということを学び、今までよりももっと親をはじめとする周りの方々に感謝の気持ちを持とうと思った。
- 妊婦体験をして、思ったよりも重く、これを毎日体感しているのはすごいと思いました。また、赤ちゃんたちと遊んで、赤ちゃんの要求しているものを理解するのは大変だなと思いました。
- 自分が赤ちゃんを産むかもしれないから、今日教えてもらったことをしっかり覚えていたい。
- 赤ちゃんが産まれたという言葉の裏にはたくさんの奇跡と愛情があることに気が付きま

した。

- ・子どもが欲しいという気持ちだけで産むのではなく、産むときの大変さや産んだ後の大変さをちゃんと理解したうえで産まなくてはいけないと思った。また、小さい子は首がすわっていないので大切に扱わなくてはいけないと感じた。
- ・普段そういう話を聞かないし、赤ちゃんとふれ合ったりする経験がないからたくさんのことを学べた。大変だなーと思った。
- ・生まれてくるのは当たり前だと思っていたけれどすごいことなんだと思った。
- ・いつもはあまり意識していなかった家族への感謝の気持ちを忘れないようにしたいです。
- ・お母さんはたいへんな思いをして育ててくれたんだということを改めて感じ、感謝の気持ちです。
- ・子どものことをあんまり知らなかったけど知れてよかった。
- ・自分は今思春期まっただ中で、本当に学ばないといけないことについて少し学べたと思う。自分は生まれてきて一人ひとりかけがえのない存在である。また、赤ちゃんはとても可愛く、子育ての大変さ、出産の大変さがわかってよかった。
- ・自分も昔はこんな風だったんだなと思った。自分たちがこれから経験することについて改めて考えさせられた。
- ・命は大切にしようと思った。
- ・妊婦のたいへんさ、性に対する責任を学ぶことができました。
- ・妊婦さんのお腹をさわってみて、とても温かくて新たな命が誕生するのだなと思いました。赤ちゃんがおなかにいると今までできていたことができなくなることもあるかもしれないけど、お腹の中で生きている命があるのは妊婦さんにとってとてもうれしいことなのだなと思いました。
- ・妊婦さんやお母さんは大変なことも多いのに、ふくらんだお腹を見る目はとても暖かかくて、幸せそうでした。
- ・命って大切なんだなーと思った。自分たちがここにいるのはすごいことなんだと思った。
- ・妊婦さんやお母さん方はとても楽しそうに笑っていたので、命をつなぐことは、幸せをつなぐことなんだと思いました。
- ・私がここまで成長してくるために、私の父・母・周りの人などたくさんの方の支えがあったことを感じ、自分の命は当たり前と思わずもっとこれまで以上に大切にしていかなければいけないと思いました。
- ・帰ったら自分はどんな赤ちゃんだったか聞いてみたいと思います。
- ・赤ちゃんの頃からそれぞれの個性があることに驚きました。赤ちゃんは皆無邪気で可愛かったです。
- ・赤ちゃんも産む方も頑張っているのだと思いました。15才くらいになると親を心配させることもあるけど、大切にしたいです。
- ・赤ちゃんを抱くととても可愛くて私も子供が欲しいと思った。でもお母さんたちが「昼夜

構わず泣くので眠れず大変だ」と言っていて、嬉しいことばかりではないと思った。

- この先、自分の命を今まで以上に大切に生きていきたいです！
- ・赤ちゃんを育てるのはとても大変だということがわかった。あと、赤ちゃんまじでかわいい
- 赤ちゃん1人産むのに何か月もあんなに苦労して、妊婦さんは大変だと思った。
- これからもし、自分が家庭を持ち、命を育てることになったら今日の授業で全てわかったつもりにならず、家族としての子育てをしていきたいです。
- 赤ちゃんをおろしてしまう人もいるから、自分を産んでくれたお母さんに感謝しなければいけないと思った。
- 妊婦さんは本当に大変な思いをしているのだと思った。日常生活を送るだけでも大変なのに、家事をしなくてははいけないし、すごく体力が必要だと思いました。これから街中や電車、バスで妊婦さんを見かけたら絶対に席を譲ろうと思いました。自分の命を大切に、人の役にも立てるようになりたいです。
- 赤ちゃんが本当に可愛かった。小さくて、でも周りの人みんなを笑顔にできてすごいなあと思った。
- 妊婦さんは大きな覚悟と責任を持って赤ちゃんを産もうとしていることがわかってとてもかっこいいなと思った。
- 命は脆く、儂く、かくも素晴らしい。
- 確かに赤ちゃんは可愛けれど扱いがよくわからない。手伝ったらきっと嫌がるし、しつこそうにしているからおもちゃも渡しにくいし・・・。妊婦体験は、あれが四六時中だと思うと